

笹徳印刷株式会社カレンダー2020年版 3月雑祭り(つるし飾り)組立レシピ



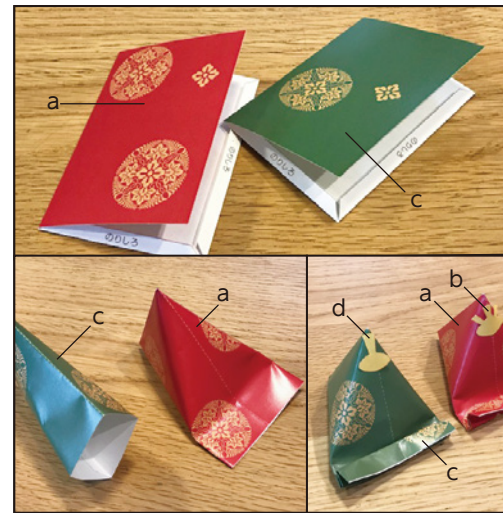
1. 雑祭り(つるし飾り)の展開図をダウンロードする。

2. ダウンロードしたデータを必ず、ペーパークラフト専用紙を使い、出力する。
(※インクジェット用厚手マット紙など)

理由: 吊り下げる飾り機能を伴うペーパークラフトなので、紙自体に強度が必要です。紙が厚すぎても、作りにくくなるので一般的なペーパークラフト専用紙の厚みを、目安としています。

※お好みの色柄紙を使用しても制作可。
※その場合は「線のみタイプ」をダウンロードしお手持ちのプリンターの取り扱い説明書に必ず従い、出力可能な色柄紙で出力を行ってください。(いずれも紙の厚みは上記に準じてください)

3. 展開図雑祭り(つるし飾り)のカット線を全てカットする。



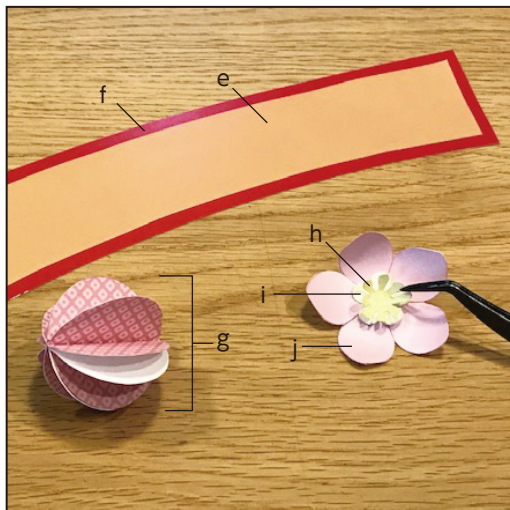
4. カットしたパーツ全ての山折り線、谷折り線へ丁寧に折り目をつけておく。
※ペーパーナイフなど。

5. aとcを半分に折り、それぞれ二カ所のりしろに糊をつけ、貼り合わせる。

6. aとcを写真のように三角錐に形作り、入口を蛇腹に折って、貼る。

7. aにbを、cにdを、写真の位置に貼り6の入口部分に組紐等のリボンを貼って女雛と男雛の完成。※完成図参照。一旦置いておく。

※プチギフトが入るラッピングパッケージにもなります。



8. eはfの写真の位置へ貼る。

9. gは円の形を半分に谷折りして、半円の裏全体に糊をつけて、ボール状になるように貼っていく。同じものを2個作成する。
※この時、最後の半円を貼らずに残しておく。吊るす時の糸等を通してから貼って閉じるため。

10. jにiを順に貼り、写真のように花びららしく内側へカールさせておく。同じものを10個作成する。



11. 7,8,9,10で作成した各パーツをお手持ちの刺しゅう糸等を使い、つなげて完成。※完成図参照。

※写真では、7は針で糸を通して、9は糸を通してから貼って閉じ、10の花同士で糸を挟んでとめて、最後に8の裏に、それぞれのパーツを繋ぐ糸をeパーツで挟んで貼ってとめています。

※繋げ方は、飾る場所等に合わせたり、お手持ちの道具を利用して、様々なお好みの工夫を楽しんでみてください。

※パーツを繋げる位置や順番も、飾った状態時のバランスを取りつつ、お好みでOKです。